


ワンタッチダイヤル

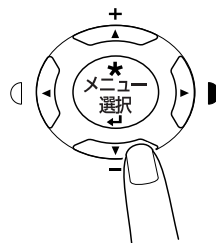
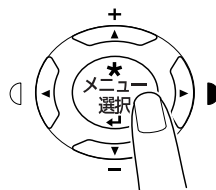
ワンタッチダイヤルを登録する

頻繁に使うファクス番号は、ワンタッチダイヤルに登録します（最大9件）。

ファクス送信時には、ワンタッチダイヤルキーを押して、ファクス番号を呼び出します。

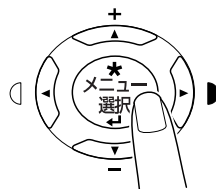
 複数の相手先を1つのワンタッチダイヤルキーに登録する場合は、グループダイヤルとして登録してください。グループダイヤルの登録のしかたは、「グループダイヤルを登録する」(p.116)をごらんください。

- 1 メニュー選択キーを押し、▼キーを3回押します。



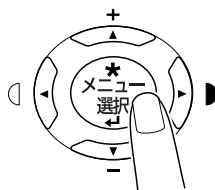
- 2 「ファクス トウロク」画面が表示されていることを確認して、メニュー選択キーを押します。

ファクス トウロク?	▲
OK=センタク / マタハ1-3	▼



- 3 「ワンタッチダイヤル」画面が表示されていることを確認して、メニュー選択キーを押します。

1 ワンタッチダイヤル? ▲
OK=センタク ▼

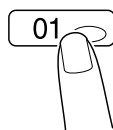


- 4 ファクス番号を登録したいワンタッチダイヤルキーを押します。

—トウロクスル キー ヲ センタク—



選択したワンタッチダイヤルキーにすでにファクス番号が登録されている場合は、「トウロクスルミテス!」というメッセージが表示されます。メニュー選択キーを押して、何も登録されていないキーを押してください。



- 5 ワンタッチダイヤルの名前を入力し、メニュー選択キーを押します。

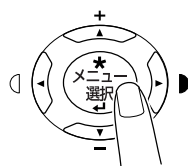
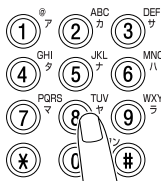
ナマエ=ABC_ [A]
OK=センタク



名前には20文字まで入力できます。




文字の入力/修正については、「入力のしかた」(p.141)をごらんください。




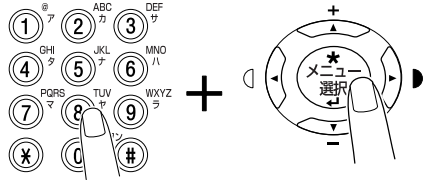
登録をキャンセルするには、キャンセル/Cキーを押します。(名称を入力している途中で登録をキャンセルする場合は、メニュー選択キーを押してからキャンセル/Cキーを押します。)


- 6 テンキーで相手先のファクス番号を入力し、メニュー選択キーを押します。

☎=1234567890_ [1]
OK=センタク

 ファクス番号には、50桁まで入力できます。


 文字の入力/修正については、「入力のしかた」(p.141)をごらんください。

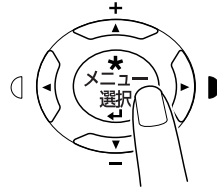


 登録をキャンセルするには、キャンセル/Cキーを押します。(名称を入力している途中で登録をキャンセルする場合は、メニュー選択キーを押してからキャンセル/Cキーを押します。)

- 7 モデムスピードを選択し、メニュー選択キーを押します。入力した情報が、ワンタッチダイヤルキーに登録され、「トウロクスル キー ヲ センタク」というメッセージが表示されます。

*33.6 14.4 9.6
←, → & センタク

 送信エラーが発生する場合、14.4または9.6のモデムスピードを選択してください。



ワンタッチ01
トウロク シマシタ*

トウロクスル キー ヲ センタク
(トウロク カンリョウ=キャンセル)

- 8 続けて別のワンタッチダイヤルを登録する場合は、ワンタッチダイヤルキーを押して、手順5からの操作を繰り返します。または登録を終了して、ファクスモード画面に戻る場合は、ファクスモード画面が表示されるまで、キャンセル/Cキーを押します。

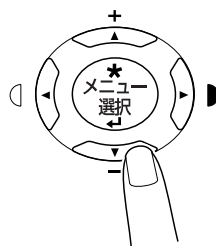
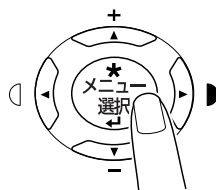
キャンセル/C



ワンタッチダイヤルを変更、削除する

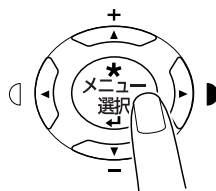
登録したワンタッチダイヤルの情報は修正できます。

- 1 メニュー選択キーを押し、▼キーを3回押します。



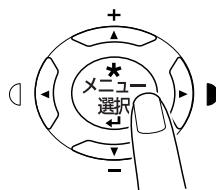
- 2 「ファクス トロク」画面が表示されていることを確認して、メニュー選択キーを押します。

ファクス トロク?	▲
OK=センタク / マタハ1-3	▼



- 3 「ワンタッチダイヤル」画面が表示されていることを確認して、メニュー選択キーを押します。

1 ワンタッチダイヤル?	▲
OK=センタク	▼



- 4 修正または削除したいワンタッチダイヤルが登録されているキーを押します。

トウロクスミテス! ホジシマスカ?
OK=センタク ハンシュウ=キャンセル

- 5 キャンセル/Cキーを押します。



グループダイヤルが登録されているワンタッチダイヤルキーを押すと、「グループ」というメッセージが画面の右上に表示されます。グループダイヤルを削除する場合は、キャンセル/Cキーを押します。

キャンセル/C



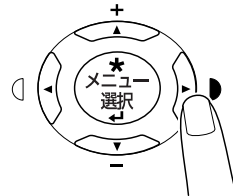
グループダイヤルを修正する場合は、「グループダイヤルを変更、削除する」(p.119)をごらんください。

- 6 ◀キーまたは▶キーを押して、「ハンシュウ」または「ショウキョ」を選択し、メニュー選択キーを押します。

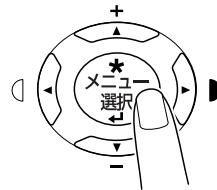
*ハンシュウ ショウキョ
←, ▶ & センタク



「ハンシュウ」を選択した場合は、ワンタッチダイヤルの名前が表示されます。手順7へ進みます。



「ショウキョ」を選択した場合は、ワンタッチダイヤルに登録された情報が削除され、「トウロクスミテス! ホジシマスカ」というメッセージが表示されます。



グループダイヤルに使われているワンタッチダイヤルを削除した場合は、グループダイヤルからも削除されます。

ワンタッチ01

ショウキョ シマシタ*

- 7 名前、ファクス番号、モデムスピードを必要に応じて変更します。

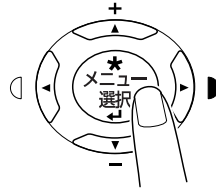


文字の入力/修正については、「入力のしかた」(p.141)をごらんください。



編集しようとしたワンタッチダイヤルが、グループダイヤルに登録されている場合、グループダイヤル内の該当する登録を残すかどうか確認するメッセージ「グループ ニ ホジ シマシカ」が表示されます。メニュー選択キーを押すと、グループダイヤル内の該当する登録が変更されます。キャンセル /C キーを押すと、グループダイヤル内の該当する登録は削除されます。

- 8 変更が終了したら、メニュー選択キーを押します。
「トウロクスル キー ヲ センタク」というメッセージが表示されます。



ワンタッチ01
ハンシュウ シマシタ*

トウロクスル キー ヲ センタク
(トウロク カンリョウ=キャンセル)

- 9 続けて別のワンタッチダイヤルの情報を変更する場合は、ワンタッチダイヤルキーを押します。
または
変更を終了して、ファクスモード画面に戻る場合は、ファクスモード画面が表示されるまで、キャンセル /C キーを押します。

キャンセル/C



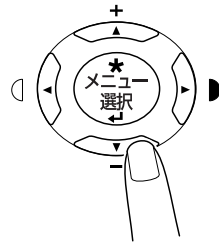
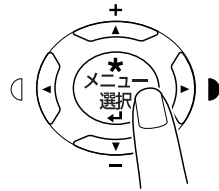
短縮ダイヤル

短縮ダイヤルを登録する

頻繁に使うファクス番号は、短縮ダイヤルに登録します（最大 100 件）。

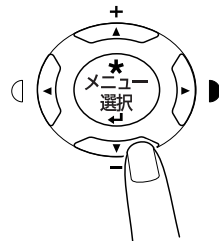
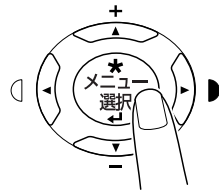
ファクス送信時には、短縮ダイヤル番号を入力して、ファクス番号を呼び出します。

- 1 メニュー選択キーを押し、▼キーを 3 回押します。



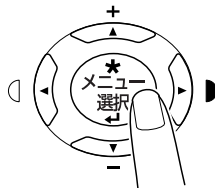
- 2 「ファクス トロク」画面が表示されていることを確認して、メニュー選択キーを押し、▼キーを押します。

ファクス トロク?	▲
OK=センタク / マタハ1-3	▼




- 3 「タンシュク ダイヤル」画面が表示されていることを確認して、メニュー選択キーを押します。

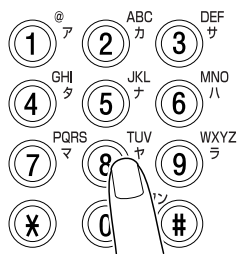
2 タンシュク ダイヤル?
OK=センタク



- 4 テンキーで3桁の短縮ダイヤル番号を入力します。(例：011)


タンシュク ダイヤル=_


-  選択した短縮ダイヤル番号にすでにファクス番号が登録されている場合は、「トウクシテス！」というメッセージが表示されます。メニュー選択キーを押して、何も登録されていない番号を押してください。

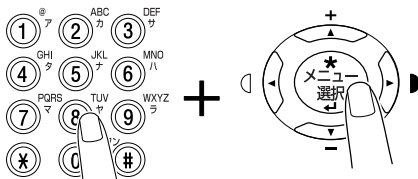



- 5 短縮ダイヤルの名前を入力し、メニュー選択キーを押します。

ナマエ=ABC_
OK=センタク [A]

-  名前には20文字まで入力できます。


-  文字の入力/修正については、「入力のしかた」(p.141)をごらんください。




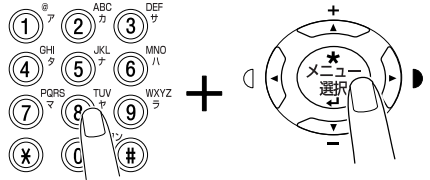
-  登録をキャンセルするには、キャンセル/Cキーを押します。(名称を入力している途中で登録をキャンセルする場合は、メニュー選択キーを押してからキャンセル/Cキーを押します。)


- 6 テンキーで相手先のファクス番号を入力し、メニュー選択キーを押します。

☎=1234567890_ [1]
OK=センタク

 ファクス番号には、50桁まで入力できます。


 文字の入力/修正については、「入力のしかた」(p.141)をごらんください。

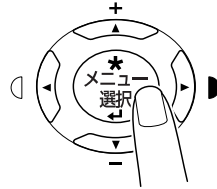


 登録をキャンセルするには、キャンセル/Cキーを押します。(名称を入力している途中で登録をキャンセルする場合は、メニュー選択キーを押してからキャンセル/Cキーを押します。)

- 7 モデムスピードを選択し、メニュー選択キーを押します。入力した情報が、短縮ダイヤル番号に登録され、短縮ダイヤル番号を入力する画面が表示されます。

*33.6 14.4 9.6
←, → & センタク

 送信エラーが発生する場合、14.4または9.6のモデムスピードを選択してください。



*タンシユク タ`イアル003
トウロク シマシタ*

タンシユク タ`イアル=_
(トウロク カンリョウ=キャンセル)

- 8 続けて別の短縮ダイヤルを登録する場合は、短縮ダイヤル番号を入力して、手順5からの操作を繰り返します。または登録を終了して、ファクスモード画面に戻る場合は、ファクスモード画面が表示されるまで、キャンセル/Cキーを押します。

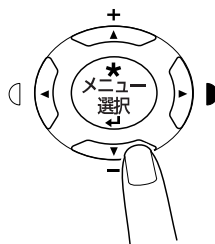
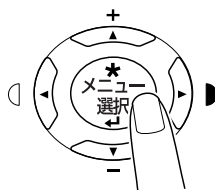
キャンセル/C



短縮ダイヤルを変更、削除する

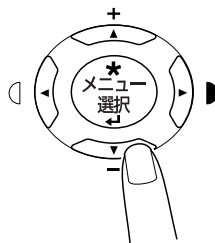
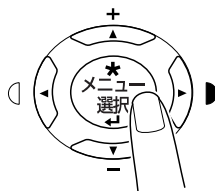
登録した短縮ダイヤルの情報は修正できます。

- 1 メニュー選択キーを押し、▼キーを3回押します。



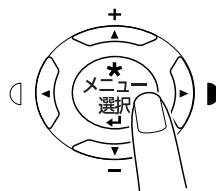
- 2 「ファクス トロク」画面が表示されていることを確認して、メニュー選択キーを押し、▼キーを押します。

ファクス トロク?	▲
OK=センタク / マタハ1-3	▼

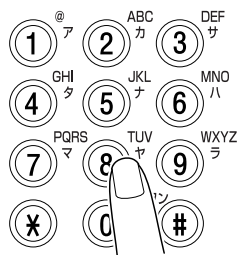


- 3 「タンジュク ダイヤル」画面が表示されていることを確認して、メニュー選択キーを押します。

2 タンジュク ダイヤル? ▲
OK=センタク ▼



- 4 修正または削除したい短縮ダイヤル番号を入力します。




トウロクス`ミテ`ス! ホジ`シマスカ?
OK=センタク ハンシュウ=キャンセル


- 5 キャンセル/C キーを押します。


キャンセル/C



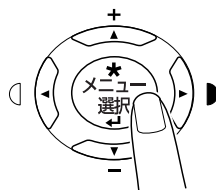
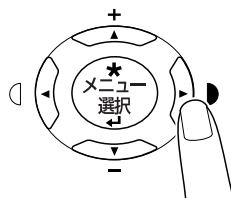
- 6 ◀キーまたは▶キーを押して、「ハンシュウ」または「ショウキョ」を選択し、メニュー選択キーを押します。

 「ハンシュウ」を選択した場合は、短縮ダイヤルの名前が表示されます。手順7へ進みます。

 「ショウキョ」を選択した場合は、短縮ダイヤルに登録された情報が削除され、短縮ダイヤル入力画面が表示されます。


 グループダイヤルに使われている短縮ダイヤルを削除した場合は、グループダイヤルからも削除されます。


*ハンシュウ ショウキョ
◀, ▶ & センタク



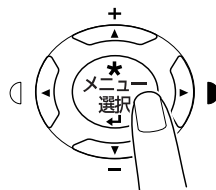
*タンシュク タ^oイアル001
ショウキョ シマシタ*

- 7 名前、ファクス番号、モデムスピードを必要に応じて変更します。

 文字の入力/修正については、「入力のしかた」(p.141)をごらんください。

 編集した短縮ダイヤルが、グループダイヤルに登録されている場合、グループダイヤル内の該当する登録を残すかどうか確認するメッセージが表示されます。メニュー選択キーを押すと、グループダイヤル内の該当する登録が変更されます。キャンセル/Cキーを押すと、グループダイヤル内の該当する登録は削除されます。

- 8 変更が終了したら、メニュー選択キーを押します。
短縮ダイアル入力画面が表示されます。



*タンシュク ダイアル002
ハンシュウ シマシタ*

タンシュク ダイアル=_
(トウロク カンリョウ=キャンセル)

- 9 続けて別の短縮ダイアルの情報を
変更する場合は、短縮ダイアル
番号を入力し、手順5からの
操作を繰り返します。
または
変更を終了して、ファクスモード
画面に戻る場合は、ファクス
モード画面が表示されるまで、
キャンセル/Cキーを押します。

キャンセル/C

